

令和8年フェロモントラップによるコナガ誘殺消長

農業農村支援センター、試験場で実施したフェロモントラップによる誘殺消長調査の結果です。

（農業農村支援センター調査データは7日間隔で調査したものを5日間隔に補正してあります。）

【コメント】

- ・塩尻市では、4月第3半旬から誘殺がみられ、誘殺数は平年よりも少なく推移している。
- ・小諸市では、3月第2半旬から誘殺がみられ、平年よりも早かった。4月の誘殺数は平年よりも多かったが、5月以降は平年並み～少なく推移している。
- ・上田市では、4月第2半旬から誘殺がみられ、平年よりも早かった。7月第2半旬～8月第1半旬は平年よりも誘殺数が多かったが、8月第2半旬から9月第2半旬にかけては平年並み、以降は平年よりも少なく推移している。
- ・原村では、発生時期は平年よりも早かったと推察され、誘殺数は平年並みであったが、7月第2半旬以降は、8月第5半旬を除き少ない誘殺数で推移している。
- ・朝日村では、4月第4半旬の誘殺数が平年よりも多く、発生は早かった。5月以降は概ね平年並み～少ない誘殺数で推移している。
- ・大町市では、平年よりも少ない誘殺数で推移している。
- ・長野市では、4月第2半旬から誘殺がみられ、平年よりもやや早かった。5月以降は平年よりも少ない誘殺数で推移している。



